

まいづる

次号の折り込みは12月16日(金)

〈舞鶴市ホームページ〉 <http://www.city.maizuru.kyoto.jp/>

※バーコードリーダー機能がある携帯電話は下のQRコードから。



まいづる花図鑑

サルトリイバラ



サルトリイバラ科 見ごろ (果実) …11月～12月

林の周辺部などに生えるつる性の落葉低木。茎は硬く節ごとに曲がり、まばらにとげがある。葉は互生し、円形で光沢があり3本の葉脈が目立つ。葉柄の下部には2本の巻きひげがあり、木などに絡み付く。春には黄緑色の小さな花をたくさん付け、晩秋には丸い果実が赤く熟す。雌雄異株。名前の由来は、「猿捕茨」で鋭いとげにサルがひっかかるといわれることから。

協力=瓜生勝朗 市文化財保護委員 (植物分野)

【日程】

日時	部門	内容
[22日] 10時10分～17時	課題部門 (20チーム)	「旅とコンピュータ」をテーマに、旅の面白さが体験できるシステムを競う
[23日] 9時～14時	自由部門 (20チーム)	自由な発想で提案されたプログラミングの独創性などを競う
[22日] 14時～17時30分	競技部門 (60チーム)	「よみがえれ、世界遺産」をテーマに、与えられた修復前の文化遺産の画像を修復後の画像に復元するプログラムを作成し、その効率性などを競う
[23日] 8時30分～14時		

《プログラミングコンテスト観戦ツアー》

22日、11時～17時と23日、9時～14時。舞鶴高専生と一緒に観戦。各部門の優勝校の予想も。優勝校を的中させた人には、抽選で14人にすてきな賞品を進呈(参加者全員には参加賞を進呈)。対象は小・中学生(保護者同伴も可)。無料。申し込みは、当日受付窓口で。舞鶴高専(☎62・8882)

全国プログラミングコンテスト 高専生の知識や技術が集結

12月22日(木)と23日(金)に総合文化会館で、全国の高等専門学校がプログラミングの腕を競う「全国高等専門学校プログラミングコンテスト」を開催します(主催は高等専門学校連合会)。

12月22日・23日

同コンテストは、高専三大コンテスト(ロボカップ、プログラミング、デザイン)の一つで、本市で初めて開催。全国から予選を勝ち抜いた100チームが「課題」「自由」「競技」の3部門に分かれて競います。地元の舞鶴高専も出場。会場では、各チームのブースで、学生たちが制作したソフトウェア作品を携帯端末などを使って体験できます。ぜひこの機会に見学にきて、全国の高専生の知識や技術を肌で感じてください。入場無料。

◆日時と内容 上表のとおり
◆会場 総合文化会館
詳しくは、企画政策課(☎66・1042)へ。

機能	2025年目標
国際フェリー・国際RORO船	中国・韓国航路の開港により週5便の就航を目指す。
国際海上コンテナ	中国・韓国航路の増便、ロシア航路の新規開港により週7便の就航を目指す。
外航クルーズ	環日本海クルーズなど年間14回程度の寄港を目指す。

韓国からコンテナ船が就航する舞鶴国際ふ頭(上=11月15日)。クルーズ客船「飛鳥II」が寄港した西港第2ふ頭(左下=11月17日)

東アジアとの経済交流拡大へ 日本海側拠点港に選定

京都舞鶴港

中国や韓国、ロシアなど対岸諸国との貿易や観光の拠点となる「日本海側拠点港(全国で19港)」に京都舞鶴港が選ばれました。

クルーズ誘致協議会を設立

選定されたのは、「国際フェリー・国際RORO船(車などを積み込む貨物船)」「国際海上コンテナ」「外航クルーズ(背後観光地クルーズ)」の3機能。今後、港湾整備への財政支援や規制緩和などこれまで以上の国の支援が期待されます。

日本海側拠点港の選定に伴い、京都舞鶴港におけるクルーズ客船の寄港誘致活動を推進するため、11月22日、「京都舞鶴港クルーズ誘致協議会」を設立しました。同協議会は、国内のほか、中国をはじめとする東アジア地域のクルーズ客船が増加する中、京都舞鶴港においても積極的な寄港誘致活性化を図っていきます。

国へ申請し、このたび、3機能で選定されました。来年度は、太倉港(中国)や浦項港(韓国)と舞鶴港を結ぶ2航路で国際フェリーの就航に向けた試験運航が計画されるなど、今後、市や府、関係機関などが連携し、対岸諸国との経済交流の拡大を図るとともに、「東アジアに躍動する国際港湾・交流都市」の実現に向け、全力で取り組んでいきます。機能別計画の2025年目標は上表のとおり。

市民病院 補正予算

移転・建設に伴う設計費

市議会臨時会で可決

市議会臨時会が11月21日に開会。舞鶴市民病院の移転・建設に伴う設計費を計上する平成23年度病院事業会計補正予算(第3号)を市長提案。同日、審議し可決されました。補正予算は、このたびまとめた中丹地域医療再生計画の修正案を踏まえ、市では、26年春に新病院での開業を目指します。

市議会12月定例会

市議会12月定例会の日程(予定)は下表のとおり。いずれも傍聴できます。定員は本会議が先着各38人、委員会が先着各15人。園議会事務局(☎66・1060)

日時	内容	場所
1日(木) 10時30分から	本会議(開会)	
12日(月) 10時から	本会議(一般質問)	市議会議場
13日(火) 10時から	本会議(一般質問、質疑)	
15日(木) 10時から	経済消防委員会	議員協議会室
15日(木) 13時から	民生労働委員会	
16日(金) 10時から	建設委員会	
16日(金) 13時から	総務文教委員会	
22日(木) 10時30分から	本会議(閉会)	市議会議場

JR東舞鶴駅北口市有地 土地利用事業者を再募集

中心市街地のにぎわいを創出するため、JR東舞鶴駅北口市有地(浜町6番地1、3、024平方メートル)の土地利用事業者を募集要綱の条件を一部修正し、再募集します。

東舞鶴駅北口市有地意見交換会(座長 尾上亮介、舞鶴高専教授、13人が取りまとめ)の意見を踏まえ、民間による活用を図るよう市の方針を決定。中心市街地の活性化に寄与する商業施設や娯楽施設(百貨店・総合スーパー、食品スーパー、衣料品店などで最寄り品を中心とした業態を除く)を誘致するため、再募集するもの。

◆土地利用条件 ①人が集いにぎわう施設②広域から集客できる施設③歩行者や自転車による利用者を考慮した施設④市のイメージを向上させ、舞鶴の玄関口にふさわしい質の高い施設⑤地

◆募集要綱の説明会 12月6日(火)14時から市役所別館。参加する場合は、前日までに参加表明書の提出が必要。参加表明書や募集要綱は同課ホームページからダウンロード可。詳しくは、同課(☎66・1048)へ。

◆受付期間 来年2月20日

◆賃貸期間 20年

◆応募方法 所定の用紙(都市計画課に備え付け。市ホームページからダウンロード可)に提案書などの必要書類を添えて同課へ持参。

◆その他 隣接する西日本旅客鉄道(株)所有地(浜町6番地2ほか、3,523平方メートル)も含めた一体的な利用の提案も可。